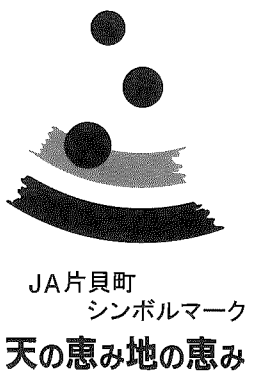


発行所 片貝新聞社
〒947-0101 小千谷市片貝町10367-4
TEL 0258-84-3246
FAX 0258-84-2632
編集発行人 吉原芳郎
印刷所 吉原印刷機

題字 黒崎敬淑氏



JA片貝町10大ニュース発表

1位は加来陽子コンサート

平成13年を彩った事柄並ぶ

平成14年の片貝町10大ニュースのベスト1は、「加来陽子ふれあいコンサート」だった。JA片貝町が町民のアンケートによって選ぶ10大ニュースの結果が発表された。

「加来陽子が歌う日本のうた」は、JA片貝町ふれあいコンサートとして、去る11月21日夜、農協三階ホールに430名の聴衆を集めて開催された。ミュージカルやコンサートツアーなどで活躍しているソプラノ歌手の加来さん(26)は、西野雅人さん(21)のクラシックギターとの伴奏に合わせ、情緒豊かな日本の歌の数々を披露、聴衆を魅了した。また、

「前座」として地元の合唱グループ「山河」も発表し、コンサートに花を添えた。この山河も7位にランクされている。アンケートは510通が寄せられた。なお、JA片貝町のオフトークで大晦日に放送された。ベスト10は次のとおり。

①「加来陽子ふれあいコンサート」開催。大勢の聴衆を日本の歌で魅了する。

新年にあたり

昨年は新世紀最初の年ということも多くの人々が期待して一年を見守ったが、案に相違して米国際貿易センタービルへの航空機衝突テロをはじめアフガンへの攻撃、イスラエルとパレスチナの果てしない紛争など文字通り「戦」の文字が相応しい年であった。不思議なもので新しい年を迎えるのと今年こそ何かいいことがと今年こそ何かいいことがと淡い望みを抱く。

世論の支持を背景に党員の圧倒的な投票で頂点に立った小泉総理の聖域無き構造改革も本年が正念場だと報じられている。その影響がどうかマイカ

第4回市議会終了

閉市長統投を

明言避ける

第4回定例市議会は12月4日から21日まで開催された。市政に対する一般質問は、18、19の両日に開催され、12名の市議員が登壇したが、片貝町関係市議員は質問しなかった。

山崎正男市長が閉会一市長に「平成14年11月に行なわれる市長選挙に再出馬する気があるか」と質問した。市長は「問題が山積みで、今年度予算編成中であり頭がいっぱい。考えられない状況」とやんわりと質問を避け、明言しなかった。

片貝町関係市議員では、吉原正幸総務文教委員長が、

今年の塞の神は14日

今年の塞の神行事は今年14日月曜日の祝日(成人の日)、浅原神社境内で開催される。この決定は先程開催された、町内会長会議において、町内会・子供会・厄年関係者等の便宜を考慮した結果、休日に実施した方がよいと決まり、今後は1月15日(祝日)に塞の神行事を実施する。なお、今年度の行事予定時間は次のとおり。

《昼の部》
午後2時30分 小若連によるモックラモチ、おんまいど、商工振興会、煙火協会

主張

小泉総理の30兆円枠にこだわらざる手法に、対し経済評論家から「その是非をめぐって多くの論争が聞かれるが、それと一長一短がある。素人には判断が難しい。こう眺めてくるとうも今年さらには不況が増しあまり良い年ではなさそうに感ずるがほんとにそうだろうか。唐津氏などの話を聞くとまだ日

おり、
③介護保険について
④東小千谷北土地区画整理事業について
⑤市民に対する姿勢について
⑥佐藤敏明市議の障害者の学童保育などについて
⑦学校週5日制について
⑧ポイ捨て禁止条例の制定について
⑨八島ふれあいセンター完成
⑩池津信号機設置

最終日の21日、総文の審議報告を行ない、全ての議案を可決。安達稔広域行政調査特別委員長が、同じく21日最終報告を行ない、市議会を終了承認し、続いて市町村合併問題特別委員会(新保好雄委員長、22名)を設置することを決めた。一般質問の項目は次のとおり。

今年度の塞の神行事は今年14日月曜日の祝日(成人の日)、浅原神社境内で開催される。この決定は先程開催された、町内会長会議において、町内会・子供会・厄年関係者等の便宜を考慮した結果、休日に実施した方がよいと決まり、今後は1月15日(祝日)に塞の神行事を実施する。なお、今年度の行事予定時間は次のとおり。

比較すれば国民の多くは、そこそこの生活をしていてたわけて貧困ではなかったように思う。土地や株を持っていないが、燃やしていても、目覚めれば値上がりして、いってるといって、真面目に仕事をするのが馬鹿らしいな、どうもそういって、いた人もあった程度、労働の価値が極端に軽くみられていた。日本人は気候も温暖で環境に恵まれた土地、この頃は建築費にいたるまで値下がりし、暮らしては随分楽になつてきた。今ではデフレスパイラルに陥っているから当然といふ声もあるが、あのバブルの時代が少し可笑しいからと危機的状況を煽

かたかい春秋

謹賀新年。昨あるう。米国で発生した同常識の典型と言える。▼さ年暮には、内親時テロである。一部マスコミや知識人と称される人達の予想は見事に外れ、日本は明るくなった。報復は報復を生む。武力では憎類に對してしかた犯罪であり、戦争なのだ。その河が発表したこととも良かったし、手造りの舞台も情緒を更に高める役割を果たした。JA片貝町が日頃から提唱し、実践している「地域に根ざしたJA」を象徴するような企画で、町民から感謝された結果1位になったのであろう。小欄も感謝。

片貝中学生徒作品展

12月の三者面談に合わせて

片貝中学校(山田俊彦校長)では、去る12月12、13日の三日間午後1時30分から午後5時迄、片貝中学校二階の多目的スペースで全校生徒の作品展示会を開催した。

この催しは、日頃の授業の成果と生徒の活動の姿を知ってもらうために、これまでに授業で制作した作品を展示し、一人でも多くの保護者や地域の方に見せる為三者面談の行われている間に併い、平成11年に町民総覧により建設が発表された建設委員会(佐藤正道委員長)が発足されて以来2年8ヶ月で完成した。建物は木造二階建て延床面積百五十六坪(三十五坪)で、一階は小会議室、調理実習室、多目的作業室、二階は大会議室、総事業費は千四百六十万円、建設期間は9月15日から12月5日。尚、同町内会では八島ふれあいセンターの運営にあたっては「高齢化社会」への対応、農業振興、住民相互の融和と生活文化の向上の3点を柱に、新時代に相応しく将来を考えたものにしていく」と語っていた。

ふれあいセンター完成

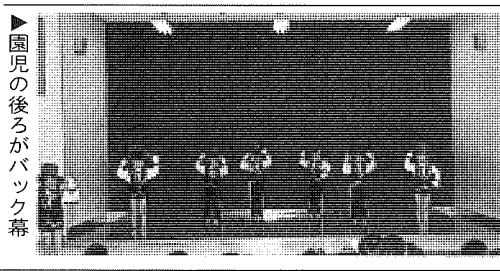
八島町民待望の施設

八島町内会(安達武男会長)の八島ふれあいセンターが、この程完成し、竣工式が去る12月15日土曜日午前11時から八島ふれあいセンター二階大会議室に開かれ、総事業費は千四百六十万円、建設期間は9月15日から12月5日。尚、同町内会では八島ふれあいセンターの運営にあたっては「高齢化社会」への対応、農業振興、住民相互の融和と生活文化の向上の3点を柱に、新時代に相応しく将来を考えたものにしていく」と語っていた。

「ヤヨイ大学閉講式」
「謙信と小千谷」
片貝公民館主催で色々な学習テーマで、6月から12月まで10回行われていた平成13年度の高齢者学級「ヤヨイ大学」講義の閉講式が講師に越後一宮居多神社宮司で郷土史家の花ヶ前盛明氏を招き、去る12月7日10日の三日間、行われたもので、会場は多目的スペースには、美術部門1年生が平面構成、2年生が絵文字、3年生がアルバムの表紙、技術部門1年生が木材加工、2年生が電気スタンド、3年生がオルゴール、菊の栽培写真などの作品が、会場いっぱい展示してあり、観覧者の目を惹きつけていた。又中には三者面談が終了した親子連れが会場を訪れた仲友会(黒崎庄之輔会長)は、還暦記念行事の一環として片貝保育園にステージのバック幕を寄贈した。仲友会は秋季大祭終了後何かの役に立て、と片貝保育園に寄付金を送り、同保育園で地元業者によるステージのバック幕を寄贈し、11月中旬に出来上がり、ステージにとりつけると、園児たちも大喜び。ステージのバック幕の初披露は、去る12月15日土曜日に開催された「遊戯会」で、可愛い園児たちの演ずる楽しい遊戯と共に、会場一杯に集まっ

た父母、祖父母等の目止まっていた。還暦を迎えたい人が片貝保育園に寄贈したのは、一昨年の新辰巳会(ステージカーテン)に続いて、

園児の後ろがバック幕



片貝中のバレー、バスケ大活躍

新チーム期待膨らむ

7年ぶりに3位入賞

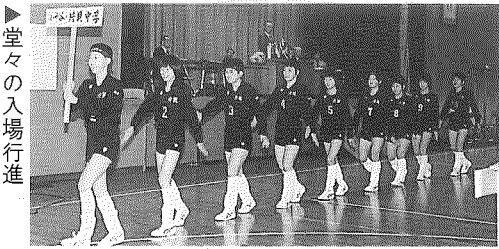
片貝町体育協会会長「四尺玉カップ」争奪第8回近畿中学校女子バレーボール大会が片貝町体育協会主催、片貝中学校同窓会後援、片貝町バレーボールクラブ、片貝中学校主管で去る11月23(金)、24(土)の両日午前9時から、片貝中学校体育館で選手宣誓(大矢主将)

(A・Bコート)と小千谷市総合体育館(C・D・Eコート)の2会場で開催され、片貝中学校バレー部が7年ぶりに3位に入賞した。

この催しは、伝統的に強い片貝バレーを更に飛躍させたいとの願いから、関係者の尽力により、平成6年

格の違い!

中越大会では見事優勝



中越地区中学校バレーボール強化練習大会が去る12月2日(日)、与板中学校体育館と今町中学校体育館の二会場に、28チームが参加して開催され、片貝中学校バレー部が見事優勝した。

中越地区中学校バレーボール強化練習大会が去る12月2日(日)、与板中学校体育館と今町中学校体育館の二会場に、28チームが参加して開催され、片貝中学校バレー部が見事優勝した。

秋季ゲートボール大会

平成13年度片貝町秋季ゲートボール大会が片貝町公民館、片貝町老人クラブ連合会後援で、去る12月8日(土)午前8時30分から、片貝スポーツセンターで開催され、片貝クラブ(写真)が優勝した。

当日会場となった片貝スポーツセンターには9チーム54名の選手が参加して、小雪の降る肌寒い中、第一、第二の二つのコートで熱戦が繰り広げられた。優勝した片貝クラブは第一コートで行われた変則予選リーグで、第二ヤヨイを21対8、町裏ヤヨイを13対6、第五ヤヨイBを11対10と取り決

の6ブロックでブロックリーグ戦を行いその結果、第2日目の24日のトーナメント戦の組み合わせが決まり、両日も熱戦が繰り広げられた。

片貝チームは23(金)のブロックリーグ戦では、堤岡中を25対11、三本木中を25対21、山室中を27対25で勝ち三戦三勝の成績で、24(土)片貝中学校体育館で行われた「四尺玉カップ」争奪トーナメント戦に駒を進め、一回戦の相手山形県の米沢第一中学校を2対0、二回戦も富山県の岩瀬中学校を2対0、三回戦も群馬県の吉岡中学校に2対0で勝ち準決勝戦に進み、富山県の高志野中学校と対戦し善戦むなしく0対2で敗れ三



▲試合風景

バスケも3位で県大会へ

2年生3名でも頑張る

第13回中越地区中学校新入バスケットボール大会兼第16回B・S・N杯新潟県中学校バスケットボール大会予選大会が11月11日と12月2日の両日、56チームが参加して行われ、片貝中学校バスケ部は3位に入賞した。

片貝チームは予選Dブロックに出場し、一回戦大崎中を52対23、二回戦宮内中を46対43、準決勝は越路中を47対45、決勝戦は広神中を53対36と取り、Dブロックで優勝し、決勝リーグに駒を進め、見附中には48対39と勝つたものの、小千谷中に46対49、東北中にも50対55の僅差で敗れ、三位となり12月22、23の両日新潟市の東総合スポーツセンターで行われた県大会に出場した。

片貝中学校バスケ部のメンバーは次のとおり。片貝中学校バスケ部(2年) 大塚郁恵(2年)、吉井里美(2年)、山口麻美(2年)、吉田真理恵(2年)、佐藤静香(1年)、横山美穂(1年)、大矢翔子(1年)。

たのしかったよクリスマス企画 読みきかせ会

小学校低学年を主な対象に絵本や紙芝居の読みきかせのボランティア実施の読みきかせ会、では去る12月15日(土)午後1時30分から片貝公民館2階ホールで「クリスマス特別企画」を開催した。

当日会場となった片貝公民館には40名前後の元気な子供たちが集まり、オープニング「きよしこの夜」についで、紙芝居「ふきのこまぐれロボット」の映写、ゲームで遊ぶなど、沢山の



▲当日の様子

文芸小千谷入賞者

小千谷市教育委員会は市民の文芸創作活動の振興を目的に、短歌、俳句、川柳の4部門の作品を毎年募集している。平成13年は昨年から、各部門合わせて七百七十三名、四百三十九名の応募があり、選考の結果、優秀作品を冊子「文芸おちや二十一号」にまとめて発行した。それによる入賞者は次のとおり。

【短歌】応募二〇首
▽特選 山口照(湯里)「新秋の蟬」「ねんころに祭り着収め日が暮る」と、黒崎与志越「施錠などしたことなまし蟬時雨」、長谷川溪「雪(一之町五区)」「いとしまし甚平衡かけて柵閉つ」、安達栄次郎(五之町)「古時計音の大きも秋近し」。

【川柳】応募七八句
▽佳作 佐藤藤子(二之町五区)「この地にて生きて行こうや露のとう」と、黒崎与志越「負け野球先生言いなまし蟬時雨」、(敬称略)です。(笑)

片貝 ヒューマンウォッチング

図書館副館長の佐藤さん



▲片貝町立図書館副館長の佐藤さん

市立図書館副館長の一分校を卒業、昭和35年に之町五区の佐藤さん。市職員となり片貝小学校で登壇いただいた。57歳を振り出しに、教育委員、小千谷高校定時制片貝会、農業委員会、建設課など多くの課を巡り、昨年4月2度目の市立図書館副館長となった。この間片貝支所にも3回赴任経験がある。

副館長は課長補佐ポストで、市役所には2人の女性課長補佐がいるが、偶然にも2人共片貝町在住者である。

副館長と異動してきた時、電算移行期で職員は大変苦労しており、それをよく乗り切った、次から次へと仕事が生じ、忙しい日々を送っている。心がけていることは、とにかく職員が元気で働ける職場を作ること。子どもの読書量は、テレビやゲームの影響が、やはり落ちているが、平成14年度から学校が完全週休5日制となることにより、図書館の役割が増すと考えている。毎月土曜日の2回は市立図書館

「赤毛のアン」。人生の明るい面を見つけ、想像力でつらい時もたくましく生きて行くことを知っている。愛情深く、かんばりやで、少しそっかしく世界中で一番魅力的な少女では、とその思い入れを語る。

片貝で生まれ育った支所に市立図書館の図書が配本されていることを知っていますか?と呼びかける。本当は入ってすぐの場所には本棚があり、手にとってみると、若者があれば、と願っている。片貝町については、若者が安住出来るよう住宅対策を望む。片貝中学校の各学年が2学級以上になれば、片貝も活気づくとどこまでも片貝を思う言葉が続く。

趣味は演劇を観る会に参加、退職まで後老の楽しみを見つけた、とニコニコ。

3人の子供は全員独立し、現在夫と母親の3人暮らし。

ハッピーベイベー

○吉井 柊斗ちゃん(屋敷) パパ弘樹さん(29才) ママ美紀さん(24才) 第1子長男 平成13年1月10日生 現在の体重9kg身長75cm

Q 柊斗ちゃんに育って欲しいですか
A 元気な、たくましく育って欲しいです。将来は、サッカー日本代表

○山口 龍ちゃん(屋敷) パパ雅人さん(26才) ママ智美さん(27才) 第1子長男 平成12年11月20日生 現在の体重12kg身長80cm

Q 龍ちゃんに育って欲しいですか
A アンパンマンの自動車に乗ながら愛犬チャロをおいかけて遊んでいます。マイブームはみかんのよう、1日に3個は、ペロリと食べちゃいます。

片貝町10大ニュースの歩み

JA片貝町はこのほど、昭和52年から始めた“今年ベスト10”を各年ごとにまとめた。あの年にはこんなことがあった、そんなこともあったなあ〜と懐しんだり、片貝町の24年間の歩みを見つめることも出来る。新春特別企画として一挙に掲載することにした。

平成8年(1996)

- ①「デイホームかたかい」スタート
- ②片貝中学校バレーボール部5年連続北信越大会出場
- ③旧片貝中学校鉄筋校舎解体される
- ④JA片貝町婦人部創立40周年、名称を女性部に変更
- ⑤ミニバスケット「片貝スーパーボーイズ」県大会3位北信越大会出場
- ⑥第7回片貝中学校同窓祭趣向を凝らして開催
- ⑦千田中学校区交通安全モデル地域に指定
- ⑧片貝町町民運動会第50回記念大会二之町優勝
- ⑨(株)片貝製作所資料館オープン
- ⑩片貝出身力士「関脇浦の浜栄次郎」伝、出版される

平成3年(1991)

- ①バレーボールの三屋裕子さん町実技指導と記念講演会を行う
- ②交通安全モデル地区指定
- ③片貝市営アパート完成
- ④片貝有線放送がオフトーク通信に替わる
- ⑤一之町住宅団地造成分譲
- ⑥片貝中学校野球部中越大会優勝
- ⑦農協綱引大会で五辺ファイターズが2年連続優勝
- ⑧片貝中学校バスケット部全国大会出場
- ⑨浄照寺 親鸞上人銅像建立
- ⑩片貝小学校ミニバレークラブ誕生

昭和61年(1986)

- ①県道の街路灯つけかえ
- ②第1回交通安全推進大会開催
- ③片貝まつり 四尺玉打ち上げ成功
- ④第1回片貝町農協綱引大会開催
- ⑤鴻巣地区広域下水道工事本官完成
- ⑥高梨保育所新築
- ⑦三年連続の大雪
- ⑧第四十回町民運動会 四年連続屋内で開催
- ⑨片貝中学校『花いっぱい運動』で優良校に選ばれる
- ⑩本田寅一郎氏 勲五等瑞宝章を叙勲

昭和56年(1981)

- ①片貝小学校北運動場の改築
- ②消雪パイプの増設(県道 長岡片貝小千谷線の片貝地区内全線布設完了)
- ③火災多発(3カ月間で消防出動5件)
- ④天候不順による稲作2年連続不作
- ⑤第1回ふるさと夏期学校開校
- ⑥56豪雪猛威ふるう(片貝中学校最高積雪量1月23日310cm)
- ⑦交通死亡事故発生
- ⑧鴻巣谷圃場整備完了
- ⑨高梨城跡小千谷市文化財(史跡)に指定(8月22日)
- ⑩関越高速自動車道片貝工区工事完了

平成9年(1997)

- ①片貝中学校・千田中学校創立50周年記念行事挙行
- ②第1回JA片貝町健康ウォーク開催
- ③五辺集団転作組合農林水産大臣賞受賞
- ④市議会議長に「関広一氏」就任
- ⑤第51回町民運動会種目大幅変更し開催
- ⑥片貝スポーツセンターに室内ゲートボールマット完備
- ⑦片貝中学校バスケット・バレー部中越大会アベック優勝
- ⑧ミニバスケット「スーパーボーイズ」石川県で開催のあすなろ杯に、県代表として出場3位入賞果たす
- ⑨片貝伝統芸能保存会「片貝木遣り歌者」発行
- ⑩花火太鼓「四尺大縮太鼓」おひろめ

平成4年(1992)

- ①片貝中学校校舎移転改築工事着工
- ②大規模な信濃川水防演習が高梨地内河川敷で実施される
- ③片貝中学校バレー部県大会第三位入賞、北信越大会に出場
- ④小千谷市公共下水道事業片貝地区工事着工
- ⑤オフトーク通信の愛称一般公募でフレッシュタウン通信に決定
- ⑥資源物再利用運動の会、リサイクル片貝が発足
- ⑦JAカトレアの会『ごぞい継承者、竹下玲子リサیتال』を開催
- ⑧第七回JA綱引大会で鴻巣チーム2年ぶりにアベック優勝
- ⑨第13回町民運動会に国際色豊かな外人チームが初出場
- ⑩第46回町民運動会で町裏チーム優勝

昭和62年(1987)

- ①片貝小学校改築工事始まる
- ②片貝パイパス法線発表と測量を実施
- ③小千谷地区市議選無投票 管内より5名当選
- ④鴻巣地区広域下水道の供用開始
- ⑤五辺、高梨地区圃場整備事業着手
- ⑥片貝中学校創立40周年記念
- ⑦四尺玉2発打ち上げに成功
- ⑧第1回市民綱引大会で片貝管内4チーム優勝と農協綱引大会で鴻巣女子チーム県大会へ出場
- ⑨片貝町町民運動会4年ぶり屋外で開催
- ⑩片貝町体育協会史発刊

昭和57年(1982)

- ①永遠会奉納による世界最大三尺三寸玉打ち上げ成功
- ②仲使山墓地公園として参道全面舗装となる
- ③片貝小学校北運動場改築並びに片貝中学校プール改修が行われる
- ④片貝全域にわたる松くい虫の被害大発生とつがひの発生
- ⑤五辺楽天会芸能保存会復帰
- ⑥片貝小、中学校道徳教育指定校となり、あいさつ運動が始まる
- ⑦良寛、郷土史研究家の浅田社太郎氏死去
- ⑧片貝中学校バレー部県大会出場三位となる
- ⑨肉用牛生産基地第一期工事完成
- ⑩高梨町内市道改良と消雪パイプ設置

昭和52年(1977)

- ①小千谷市立片貝保育所の開設
- ②日本大相撲片貝巡業場所20年ぶりに開催される
- ③片貝まつりの盛大と日本初の尺玉42段打ち上げ
- ④農協役員改選と新組合長誕生
- ⑤小千谷市北部地域上水道工事の着工
- ⑥池津真福寺の観音様御開帳と稚児行列
- ⑦浅原神社の修復決定とご神木伐採
- ⑧水田圃場整備の計画化進む
- ⑨異常気象により各地域で水不足
- ⑩国道351号線昭和坂改良と舗装完了

平成10年(1998)

- ①関広一氏 市長に就任と自治功労藍綬褒章受章
- ②旧佐藤邸が片貝ふれあい公園『けやき園』として完成
- ③片貝町地内 本格的な流雪溝工事始まる
- ④JA片貝町役員改選に伴い友田新組合長就任
- ⑤国道17号バイパス開通
- ⑥左岸片貝生産組合『日本農業賞新潟県優秀賞』受賞
- ⑦片貝商工振興会 秋の健康ウォーク開催
- ⑧鴻巣町地内 市道の消雪パイプ井戸の完成
- ⑨水内信雄氏 勲五等双光旭日章を叙勲
- ⑩JA片貝町創立50周年を迎え、諸行事盛んに行われる

平成5年(1993)

- ①片貝中学校バスケットボール部全国大会、バレーボール部北信越大会に出場する
- ②片貝中学校校舎新築完成する
- ③片貝小学校創立120周年を迎え、各種記念行事が行われる
- ④越の大橋完成、渡り初めに高梨町に伝わる大名行列が参加する
- ⑤片貝町煙火協会会長、本田善治さん 逝去される
- ⑥小千谷市広域下水道事業、片貝地区工事本格的に始まる
- ⑦第8回JA片貝町綱引大会で男子町裏チーム、女子で組シスターズ初優勝する
- ⑧天候不順による冷夏、冷害で農作物に大きな被害を及ぼす
- ⑨JA片貝町生産課事務所、資材倉庫新築移転する
- ⑩鴻巣町の村おこし事業で「収穫のじよんのびフェスティバル」が開催される

昭和63年(1988)

- ①片貝中学校バスケット部 県大会優勝と北信越大会出場
- ②津南町より佐藤佐平治翁の説明版寄贈
- ③片貝町農協 創立40周年
- ④片貝小学校新校舎完成
- ⑤浅田嶺義さん全国勤労者釜石駅伝大会出場
- ⑥和泉小学校 統合20周年
- ⑦片貝町煙火協会 ゆうもあグランプリ受賞
- ⑧越後製菓片貝工場 移転工事着工
- ⑨正順寺 格子天井絵完成
- ⑩農協綱引大会 鴻巣チーム男女優勝と男子チーム県大会出場
- ⑪松下電送の起工式が行われる

昭和58年(1983)

- ①文部省指定道徳教育研究発表会全国大会開催される(11月8日)
- ②片貝町農協役員選挙無投票で決定する
- ③片貝小学校110周年行事開催される
- ④魚沼線廃止問題
- ⑤片貝町農協カントリーエレベーター工事着工
- ⑥浅原神社境内に三尺三寸玉の記念碑奉納及びタイムカプセル埋蔵
- ⑦元内閣総理大臣田中角栄氏来町される
- ⑧片貝町地内重大交通事故発生
- ⑨和泉小学校の校門完成する
- ⑩須川改修工事完了

昭和53年(1978)

- ①浅原神社修復工事の竣工
- ②小千谷市北部上水道片貝地区給水
- ③片貝町農協創立30周年記念
- ④オリンピックのマラソン選手宇佐見彰朗氏来町
- ⑤片貝中学校屋内体育館の増築工事
- ⑥6.26水害
- ⑦魅力ある郷土建設モデル事業の決定という事で「ふるさと会館」の建設決定とキャンプ場、運動広場、遊歩道の設備
- ⑧県単事業の鴻巣圃場整備完了
- ⑨高梨集落センターの建設
- ⑩関越高速自動車道設計協議の調印

平成11年(1999)

- ①本田善治翁胸像建立される
- ②片貝スポーツセンター クレーコートに改修
- ③東京片貝会創立40周年記念総会盛大に挙行される
- ④旧佐藤邸 けやき園忍字亭 開園
- ⑤消防第八分団小型ポンプ操法県大会出場
- ⑥片貝まつり最高の人出 四尺玉2発成功
- ⑦片貝小学校パソコン教室開設
- ⑧和泉小学校県PTA連合会団体表彰受賞
- ⑨屋敷倶楽部建設
- ⑩鴻巣野菜即売所「花母茶」オープン

平成6年(1994)

- ①片貝中学校体育館竣工、各種記念行事が開催される
- ②新潟県JA共済綱引大会で、片貝クラブ準優勝
- ③片貝中学校バレーボール部3年連続北信越大会に出場
- ④17号バイパスに係わる高梨地内遺跡発掘調査が行われる
- ⑤JA片貝町、ATM新機種導入
- ⑥片貝郷土史研究会、浅田社太郎先生を偲び『ゆめ』思いの道を出版、市内全小中学校にも寄贈する
- ⑦片貝郵便局局舎、移転新築工事着工
- ⑧浅原神社秋季大祭好天に恵まれ大盛況
- ⑨片貝町体育協会主催、近県バレーボール大会が開催される
- ⑩片貝小学校体力づくり優秀校に選ばれる

平成元年(1989)

- ①片貝小学校新校舎及びプール完成
- ②片貝町農協 本田前組合長 勇退と12年ぶりの理事選挙が行われる
- ③松下電送操業開始
- ④片貝中学校庭球部 北信越大会出場
- ⑤越後製菓新片貝工場操業開始
- ⑥吉原芳郎氏「象山を大笑いさせた男」石黒忠憲の生涯を出版
- ⑦農協綱引大会 鴻巣チーム3年連続優勝
- ⑧高梨振興会館完成
- ⑨片貝町町民駅伝10周年記念大会 盛大に行われる
- ⑩片貝町農免道路工事着工

昭和59年(1984)

- ①魚沼線廃止
- ②四尺玉花火打ち上げに挑戦
- ③片貝町農協カントリーエレベーター竣工
- ④第6回サントリー地域文化賞受賞
- ⑤栢沢栄夫氏教育功労賞叙勲
- ⑥59豪雪
- ⑦片貝町農協ATM(現金自動入出金機)開局
- ⑧新潟県小学校すもう選手権大会片貝小学校団体優勝
- ⑨死亡事故多発
- ⑩高梨地内帝石試掘始まる

昭和54年(1979)

- ①ふるさと会館をはじめ魅力ある郷土モデル事業の完成
- ②片貝全町に市営ガス・水道が供給される
- ③関越高速自動車道の工事着工
- ④片貝西山に天然ガス噴出
- ⑤鴻巣谷圃場整備工事着工
- ⑥住宅の全焼火災連続発生
- ⑦春の強風で杉、多数倒木
- ⑧片貝中学校体育館の増築
- ⑨農協鴻巣支所の新築
- ⑩高梨町の伝統芸能、おみこし行列の実施

平成12年(2000)

- ①JA片貝町低温倉庫並びに大豆乾燥調製施設の完成
- ②片貝中学校・千田中学校センター方式で給食開始される
- ③左岸南部片貝生産組合 農林水産省農産園芸局長賞受賞される
- ④片貝病院 2月より開院
- ⑤千田中学校プール完成
- ⑥忍字亭の利用高まり、通年開放される。又、各種催し物が盛んに行われる
- ⑦鴻巣地区 全消雪パイプ布設が完了する
- ⑧片貝商工振興会 地域の四季「ふるさとカレンダー」製作
- ⑨川上東陽氏 小千谷土地改良区理事長に就任される
- ⑩寺町会館完成

平成7年(1995)

- ①佐藤佐平治家跡跡市が購入し都市公園として整備
- ②片貝綱引クラブ全国青年大会綱引の部で第3位に入賞
- ③片貝まつり駐車場対策初導入、土、日重なり過去最高の人手
- ④片貝中学校バレーボール部北信越大会に4年連続出場を果たす
- ⑤片貝新聞が発刊される
- ⑥片貝町野球連盟、創立30周年記念『12時間耐久野球、ソフトボール大会』を開催する
- ⑦信濃川左岸南部地区県営圃場整備事業完成
- ⑧片貝小学校、学校保健及び、学校安全に関し文部大臣表彰を受ける
- ⑨片貝中学校の制服ブレザーに移行
- ⑩JA片貝町のシンボルマーク制定

平成2年(1990)

- ①本田善治氏 勲四等瑞宝章受勲を受賞
- ②片貝中学校バスケット部 北信越大会に出場する
- ③片貝小学校虫歯予防推進研究発表会開催と優秀校に選ばれる
- ④果花いっぱいコンクールで片貝中学校の花壇が特選賞を受賞
- ⑤農協ガソリンスタンド新設される
- ⑥四階建公営住宅建設始まる
- ⑦片貝芸能保存会発足される
- ⑧相崎敏氏 優良防犯連絡所責任者として県防犯協会から表彰される
- ⑨農協主催綱引大会で五辺ファイターズ初優勝する
- ⑩千田中学校新築工事着工

昭和60年(1985)

- ①四尺玉打ち上げ成功
- ②大雪、猛暑、長雨と天候の異変続く
- ③信濃川妙見堰着工
- ④片貝中学校市内球技大会完全制覇
- ⑤鴻巣谷基盤整備完了と石碑建立
- ⑥片貝スポーツ広場ナイター施設完成
- ⑦三古用水路第二期工事着工
- ⑧片貝火葬場廃止と供養塔建立
- ⑨片貝駅取り壊し
- ⑩池津農村改善センター完成

昭和55年(1980)

- ①真昼の三尺玉打上と棧敷の完成
- ②第一回片貝町町民駅伝大会盛大に行われる
- ③冷夏による農作物の減収
- ④片貝町に初の交通信号機設置される
- ⑤片貝保育所にスライダー式プールが出来る
- ⑥北越銀行片貝支店の改築
- ⑦左岸南部圃場整備事業総会で可決
- ⑧片貝総合文化展開催される
- ⑨五辺集落開発センターの建築
- ⑩国道351号線高梨町地内全線消雪パイプ布設

ローマ紀行

吉原芳郎

3月26日午後8時15分、パリ、シャルル・ドゴール空港離陸。この時間でも少し暗くなった程度で空は明る...



めた地域「ヴァチカン帝国」は、れつきとした独立国の形をとり面積44、人口わずか1、000人というき...



た部屋があり、各部屋の間仕切りは崩れかかって昔日の面影もなく雑草が生え繁...

ヴァチカン美術館

今日はヴァチカン美術館を見ることが出来る。テオナルド・ダ・ヴィンチ空...

大聖堂を背に映画「ローマの休日」で有名なサンタンジエロ城をめざし、真直ぐ行...

「いらっしやい」とぼかり差し出した皿のうえに荒つぽく食物を盛りつける。

幅の広い通称スペイン階段の奥に立つ薄茶色の門のところまでぎゅぎゅと人...

この名前が古代ローマの水道管(コンドッティ)が通っていたことからつけられた...

サン・ピエトロ大寺院

ヴァチカン美術館をでて右手城壁に沿って300mも歩くとサン・ピエトロ広場に...

野菜的の油で揚げたもの、飲み物はビール、コーラ、ジュース、コーヒなど雑多。

説明ではドミティアヌス帝がAD86年につくった競技場で、それがそのまま24...

繁華街という高級ショッピング街コンドッティ通りを下ろし、思い思いの飲み物を注文。

この旅行の模様について、昨月10月小谷美術協会から「ローマ・パリの美術の旅」と題し、カラー写真入りで刊行されている。

コロッセオ

古代ローマの代表的な遺跡であり、いろんな書物や写真集にも載り名前も遺跡...

「いらっしやい」とぼかり差し出した皿のうえに荒つぽく食物を盛りつける。

この名前が古代ローマの水道管(コンドッティ)が通っていたことからつけられた...

繁華街という高級ショッピング街コンドッティ通りを下ろし、思い思いの飲み物を注文。

この旅行の模様について、昨月10月小谷美術協会から「ローマ・パリの美術の旅」と題し、カラー写真入りで刊行されている。

トレヴィの泉

スペイン広場の喧騒を背に正面に延びたさびた広くもない街路がローマ随一の...

野菜的の油で揚げたもの、飲み物はビール、コーラ、ジュース、コーヒなど雑多。

説明ではドミティアヌス帝がAD86年につくった競技場で、それがそのまま24...

繁華街という高級ショッピング街コンドッティ通りを下ろし、思い思いの飲み物を注文。

この旅行の模様について、昨月10月小谷美術協会から「ローマ・パリの美術の旅」と題し、カラー写真入りで刊行されている。

カンツォネ・レストラン

この時間午後7時30分をまわっても空はまだ明るかった。

野菜的の油で揚げたもの、飲み物はビール、コーラ、ジュース、コーヒなど雑多。

説明ではドミティアヌス帝がAD86年につくった競技場で、それがそのまま24...

繁華街という高級ショッピング街コンドッティ通りを下ろし、思い思いの飲み物を注文。

この旅行の模様について、昨月10月小谷美術協会から「ローマ・パリの美術の旅」と題し、カラー写真入りで刊行されている。